

アスベストご依頼時の注意点について

2022年（令和4年）4月1日着工の工事から、アスベスト（石綿）の有無の「事前調査結果の報告」が義務化されました。事前調査結果の様式中には、作業対象の材料種類について明記する項目がございます。

当社報告書においても、お客様からご依頼時に頂いた情報を記載させて頂く項目があり、記入漏れや記載内容の誤りなどがありますと、報告書の発行や速報が滞ってしまう事がございます。

試料をお送りいただく前に、今一度下記内容についてご確認くださいませよう、お願い致します。

依頼用紙



◇専用の依頼用紙に必要事項を記入

◇依頼用紙を試料に同封するか、事前に弊社営業へメール

※個別の書式、古い依頼用紙では受領が滞り速報、報告書の発行が遅れる場合がございます。

最新の依頼用紙は[当社HP](#)に掲載してございますので、今一度ご確認ください。

依頼用紙アドレス https://www.knights.jp/ana/asb/asb_goirainonagare.html QRコード



分析方法

分析方法	該当項目に レ点チェック もしくはクリック	定性分析	<input checked="" type="checkbox"/>	: JIS A 1481-1	<input type="checkbox"/>	: JIS A 1481-2
		定量分析	<input type="checkbox"/>	: JIS A 1481-3	<input type="checkbox"/>	: JIS A 1481-4

◇依頼する分析方法の□にレ点チェック

※定性分析（アスベストが含有しているかの有無）はJIS A 1481-1とJIS A 1481-2の2通りあり、

工事の仕様書などで取り決められた事項を元にご記入下さい。層別の分析が必要であればJIS A 1481-1をお選びください。

※詳細なアスベストの含有量が必要であれば定量分析も必要になりますが、検出時の分析となり、別途費用と日数がかかります。

ご依頼時に☑チェックが入っていない際は定性で分析を終了します。

※顕微鏡写真の有無についてもご確認ください。☑チェックが入っていない際は、顕微鏡写真無で対応いたします。

建材名称・試料採取場所

ID No.	建材名称（試料名）	試料採取場所	採取年月日	採取回数 (枚数)	質量/g (任意)
例	フレキシブルボード	●●●棟 1F ▲▲▲室 壁	2023/4/1	3	0.1
1	Pタイル	1号棟 1階 102号室 居室 床	2023/4/1	3	0.1

◇建材名称と試料採取場所の名称は逆転していない

◇実際に施工されていた建材と設計図書が異なった際に、報告書に記載する名称の確認

◇試料の袋に記載したID No.と、依頼用紙記載内容の整合性

◇ロックウール吸音板、石こうボード、けい酸カルシウム板など試料の取り違い

※報告書を発行した後に、名称等の変更が発生しますと再発行の費用がかかります。

今一度、建材名称と試料採取場所、試料の取り違いが無いことのご確認をお願いします。

※依頼用紙に記載されている内容で、報告書は発行いたします。



アスベストご依頼時の注意点について

試料の梱包

○郵送する時など、試料は密閉容器などで二重梱包する必要があります。



- ・採取試料を密閉容器に入れます。
- ・3箇所から採取した場合、各試料を小袋に入れ、その小袋をまとめて大きな密閉容器に入れ、一つの分析試料とします（二重梱包）。
- ・容器には依頼用紙と紐づくように、**ID No 等の情報**を記入してください。

採取の方法でご不明点がありましたら、当社発行の[ナイツレポート \(No.21001\)](#)をご確認ください。

○注意点

粘着テープなど、粘着質のテープを直接試料に巻き付けないでください。

試料とテープが分離できなかつたり、余分な成分が付着して分析対象が不明瞭になってしまい、結果のご報告ができない場合がございます。

試料・採取場所



改修時に重ねて貼り合わせている場合や、貼り直した古い接着剤が新しい部材の下に固着している場合があります。分析対象がどちらか片方の場合は、お客様に分離して頂いてご依頼頂くことになります。完全に分離することができない場合などは、**全層での分析・報告**となりますのでご了承ください。また、分析部位などにご指定がある場合、依頼用紙のご要望欄にその旨をご記入ください。

詳しくは当社（フリーダイヤル：0120-01-2590）まで、お気軽にお問い合わせ下さい。

